

部品表

品名	数量
ベースフレーム	1
本体支柱	1
ブラケット受けフレーム	1
ステー金具	2
ブラケット	2

袋詰部品表

品名	数量
六角穴付ボルト(大)	4
六角穴付ボルト(小)	14
十字穴付ネジ	2
スライドナット	2
スプリングワッシャー(大)	8
スプリングワッシャー(小)	12
平ワッシャー(大)	8
平ワッシャー(小)	12
組立用角ワッシャー	2
結束バンド	6
六角L型レンチ(大)	1
六角L型レンチ(小)	1
スパナ	1
キャスター(ストッパー付)	2
キャスター(ストッパーなし)	2

ネジセット(PK-59)

品名	数量	品名	数量
M4×16	4	M6×30	4
M4×25	4	M6×50	4
M5×16	4	M8×16	4
M5×25	4	M8×25	4
M6×16	4	M8×30	4
M6×25	4	M8×50	4

上記のネジがすべて適合しない場合は、テレビメーカーに壁掛用ネジ穴のサイズを確認し、ホームセンター等で別途お求めください。

ワッシャーセット(PK-60)

品名	数量	品名	数量
角ワッシャー	4	樹脂ワッシャー Φ25×15mm厚	8
スプリングワッシャー (M8用)	4	スプリングワッシャー (M6用)	4
スプリングワッシャー (M5用)	4	スプリングワッシャー (M4用)	4

サイト内「テレビ取付対応検索」へ

組立てを始める前に

- 別紙の安全上のご注意を必ずお読みください。
- 組立て作業をする場所は、カーペットの上や、毛布などを敷いて床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組立てる前に必ず、部品表と完成図を確認してください。

※イラストは見やすくするために誇張、省略、補助線の追加をしており、実物とは多少異なります。

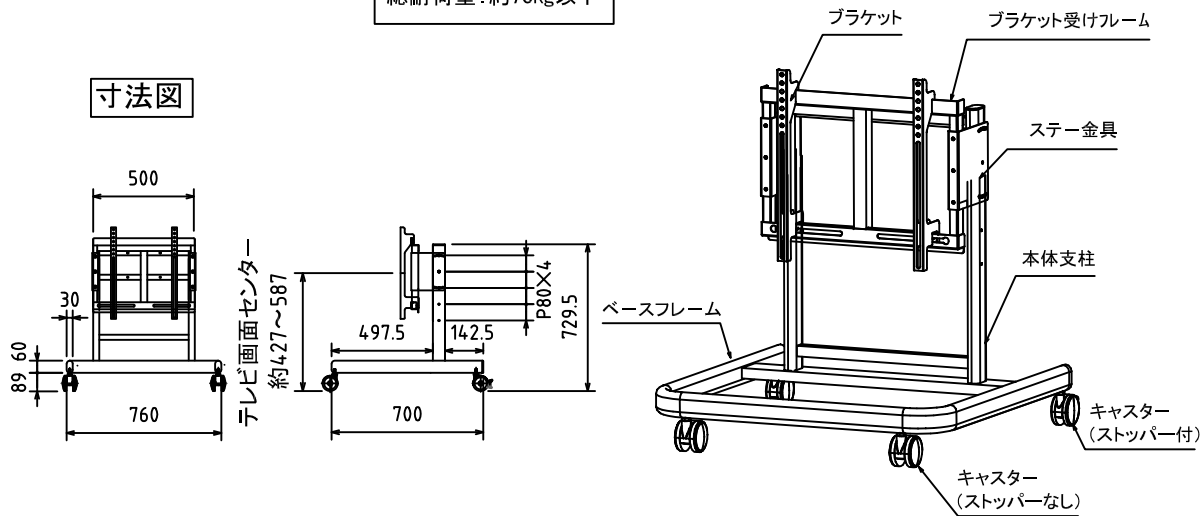
マークの見方



特に注意して、組立ててください。

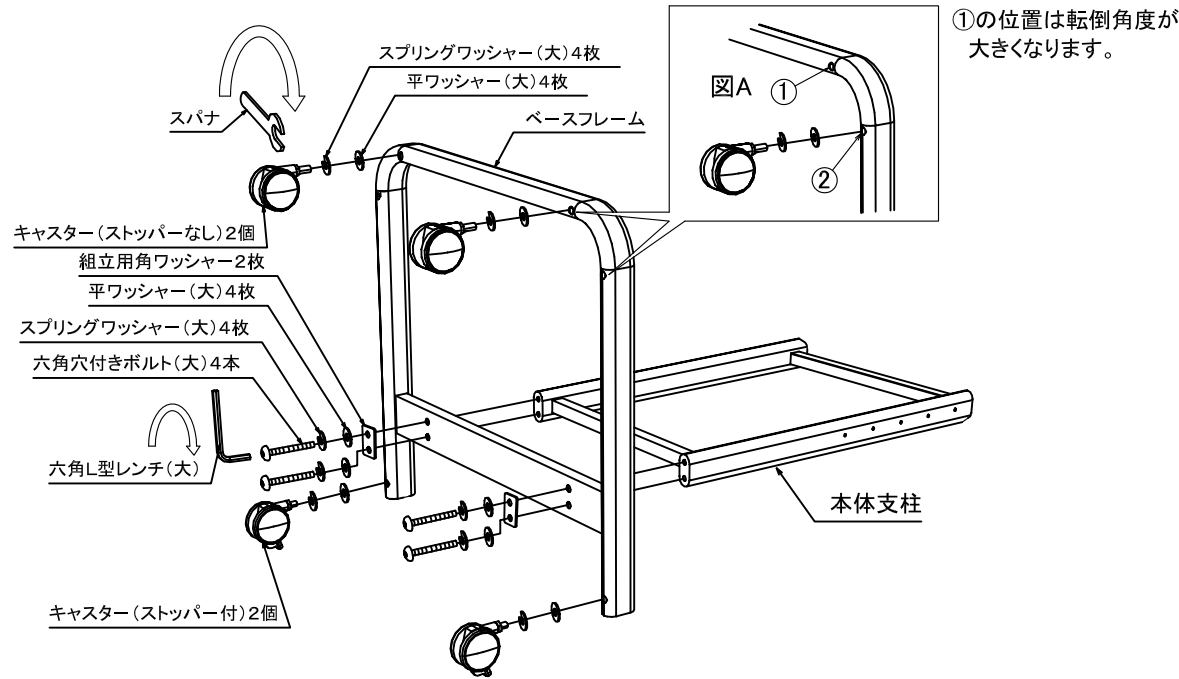
製品質量: 約15.5kg
静耐荷重: 約40kg以下
総耐荷重: 約70kg以下

完成図

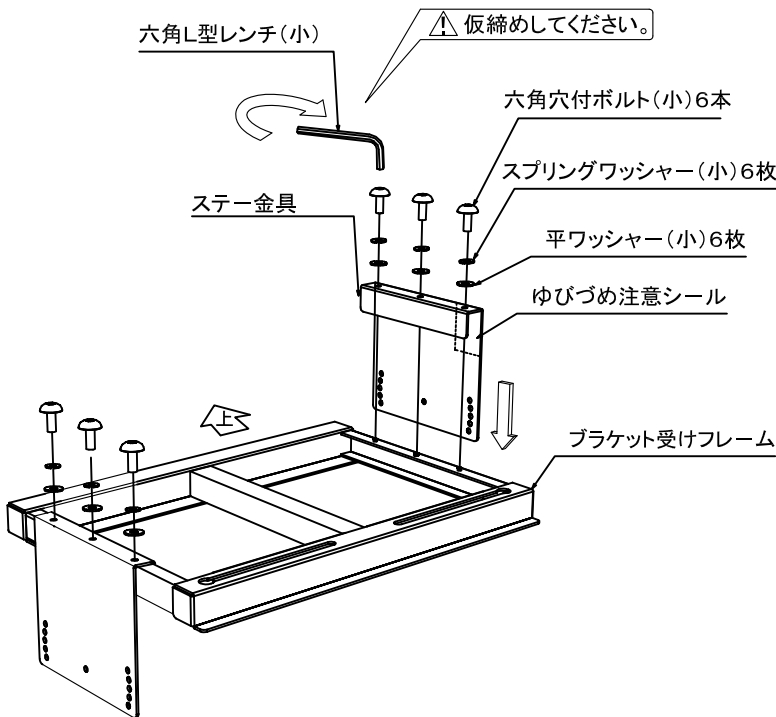


① ベースフレームにキャスターと本体支柱の取付け

キャスターにスプリングワッシャー(大)と平ワッシャー(大)をセットし、スパナを使ってベースフレームにしっかりととりつけます。図Aのようにキャスターの取付け位置は、選択できます。次に、ベースフレームと本体支柱を下図のように六角L型レンチ(大)を使ってしっかりと取付けます。

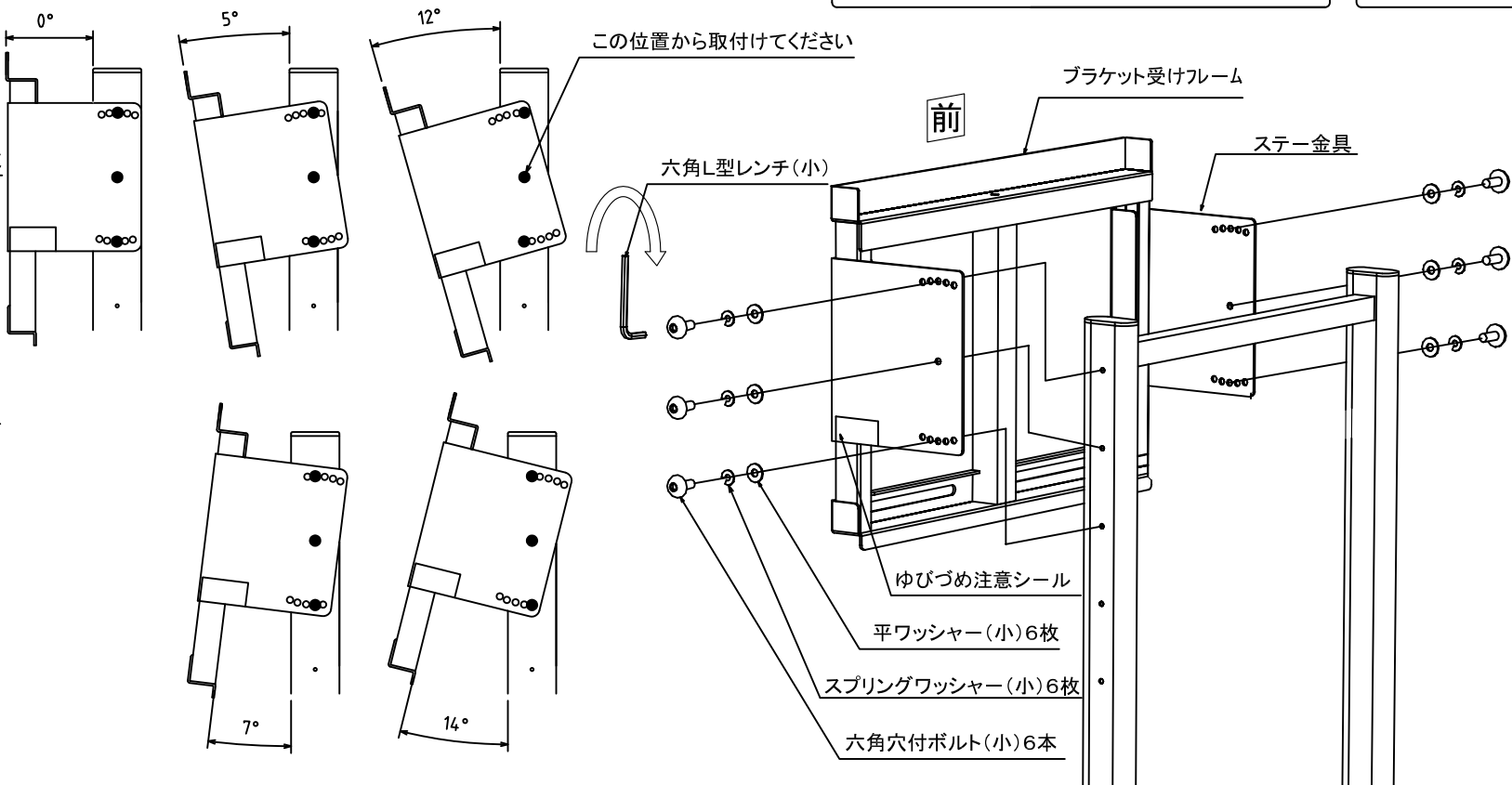


② ブラケット受けフレームにステー金具の取付け



③ 本体支柱にブラケット受けフレームの取付け

下図のようにディスプレイを取付ける角度や位置を考慮の上、本体支柱の任意の位置に六角穴付ボルト(小)/スプリングワッシャー(小)/平ワッシャー(小)を六角L型レンチ(小)でブラケット受けフレームをしっかりと締め付けます。



ブラケット受けフレームはディスプレイを取付けた状態で位置を変更することはできません。取付け位置を変更する際は必ずディスプレイを取外した状態で行ってください。



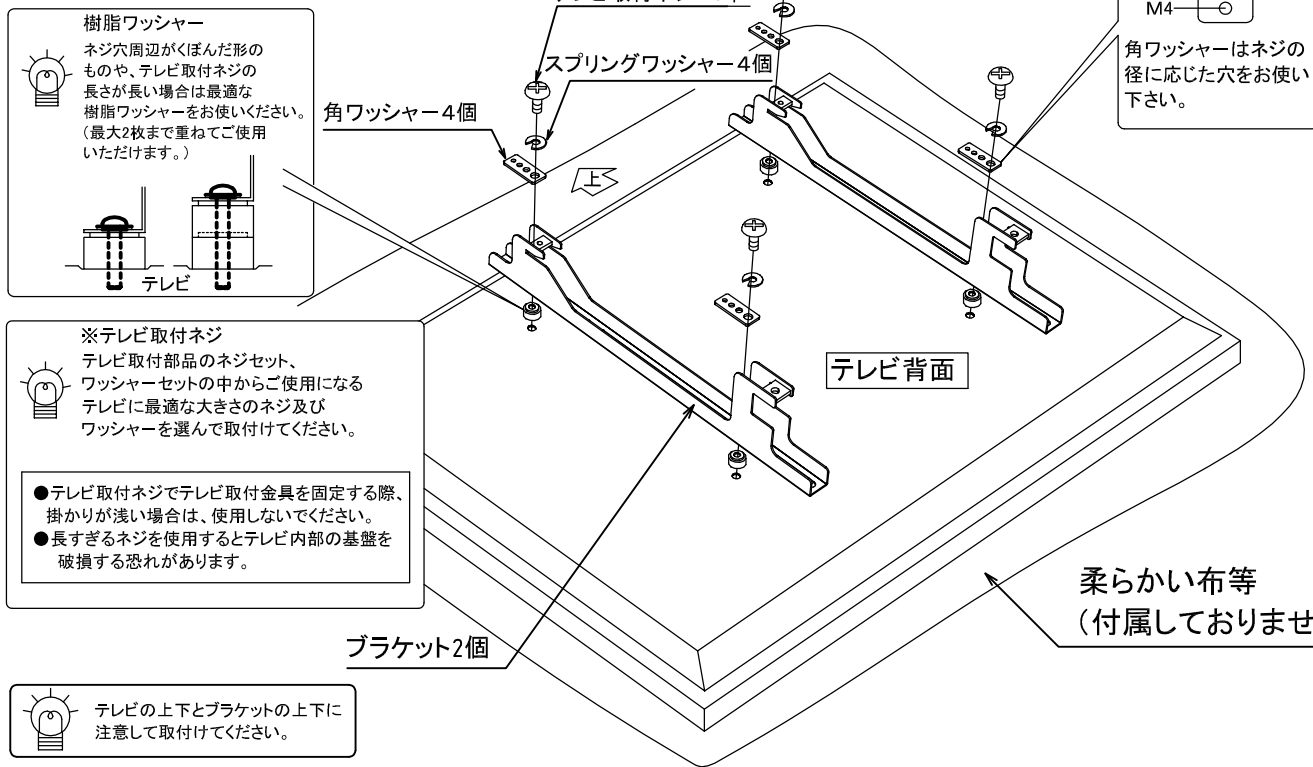
最後に全てのネジがしっかりと締まっているか確認してください。

この度はハミレックス製品をお買い上げ
下さいましてありがとうございます。

- この説明書は、本製品の組み立て方、使い方、使用上の注意について記載しています。
- ご使用前に、必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本製品を末永くご使用頂くために、この説明書は大切に保管してください。

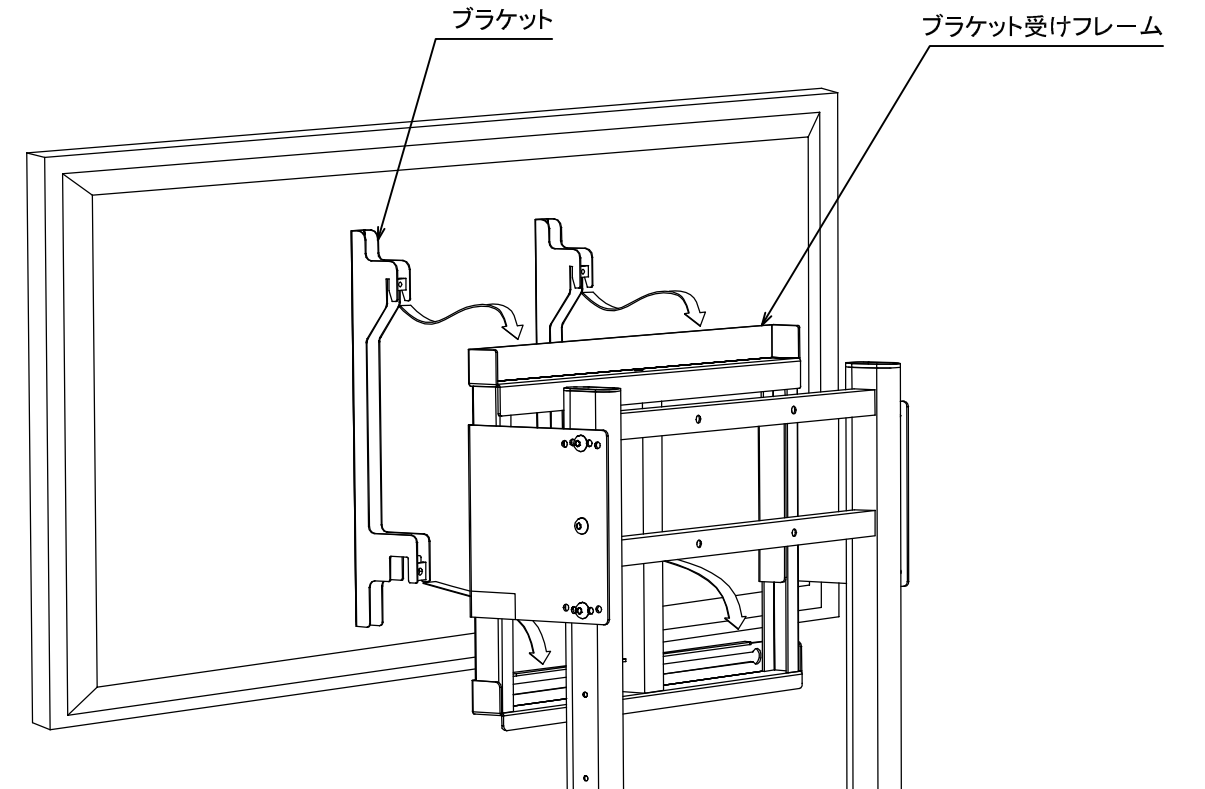
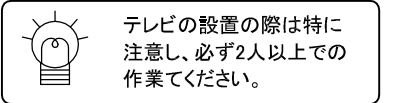
4 ブラケットの取付け

下図のように、凸凹のない平滑な場所に柔らかい布等を敷き、
床や製品等が傷つかないように注意し、ご使用になるテレビに
最適なテレビ取付ネジでブラケット2個をテレビの背面に
取付けます。



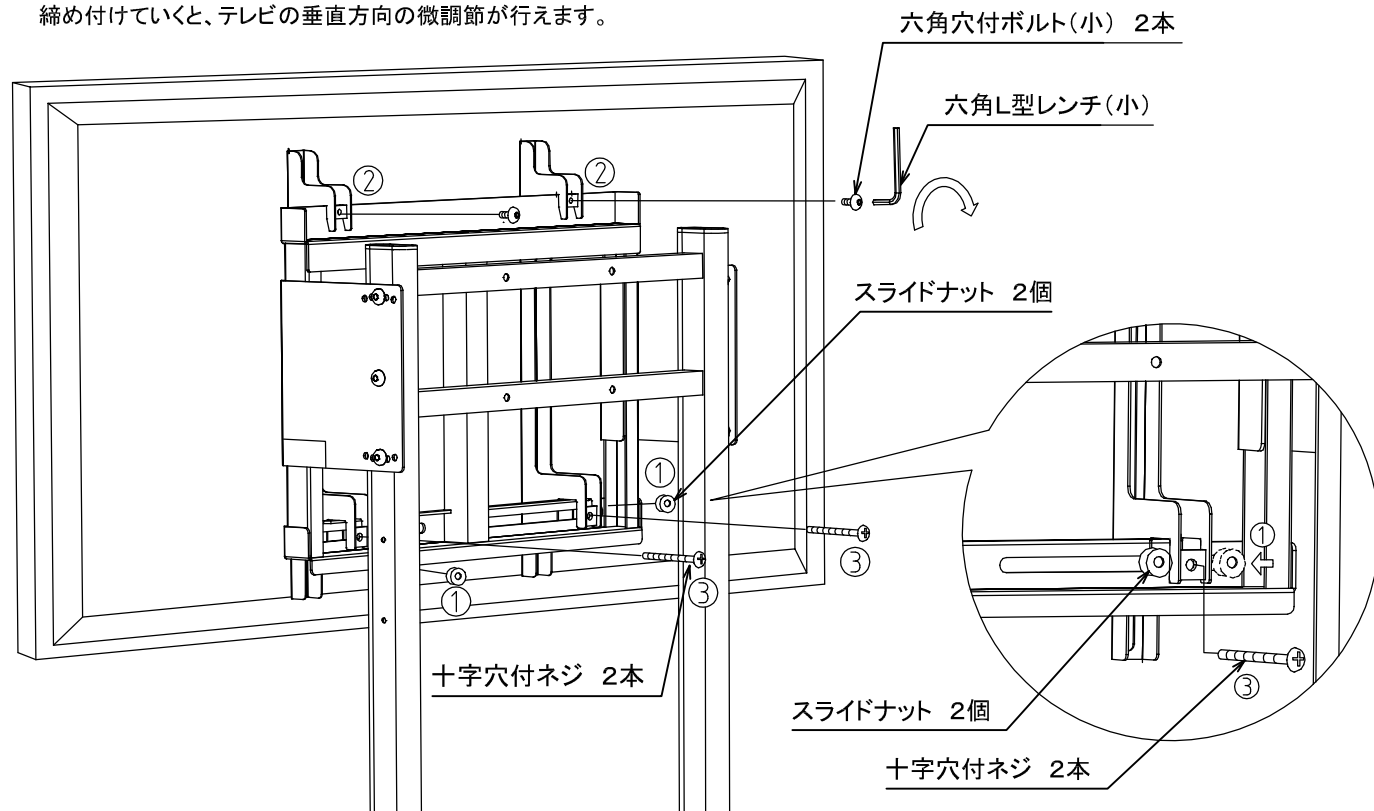
5 ディスプレイの設置

下図のように、[4]で取付けたディスプレイとブラケット
を本体のブラケット受けフレームに引っ掛けます。



6 ディスプレイの固定と角度調節

- ①スライドナットをブラケット受けフレームの穴に通します。
ディスプレイ下方を少し前方に押しながらスライドナットを
ブラケットの位置までスライドさせます。
- ②ブラケットに六角穴付ボルト(小)をしっかりと締め付けます。
- ③ブラケットの穴に十字穴付ネジを通し、スライドナットに
締め付けていくと、テレビの垂直方向の微調節が行えます。



縦置き可能なディスプレイの場合、縦向きに取付けることも可能です。
取付け手順は同様です。

完成図

